

2013年4月5日
SMBC日興証券株式会社

SMBC日興証券 2013年度春季部店長会議 久保哲也(代表取締役社長)発言要旨

昨年度は、厳しい経済環境の中、地道な営業を続けてきたことで、アベノミクスによる株高・円安というフォローの風を力強く捉えることにつながったと考えている。

リテール部門において、昨年後半からの株高・円安のタイミングをうまく捉え、お客様のニーズに沿った営業推進を行った結果があらわれている。

ホールセール部門においても、厳しい環境下、我慢強く提案・営業活動を続けてきた結果、引受やセールス&トレーディング等、着実に成果が出てきている。

2010年に策定した、中期経営計画を総括すると、総合証券としてのホールセールビジネスの体制を構築し、リテールビジネスを中心に、安定した収益を確保することができた。当社は、体制整備の段階を終え、成長ステージに移行している。今後3年間の成長戦略を実行すべく、新中期経営計画を策定した。

中期経営計画の経営ビジョン

(1) 目指す姿

『国内外において質の高いサービスを提供する本邦 No.1 の総合証券会社』

(2) 中期経営計画の基本的な考え方

「スピード&スケール」をキーワードに、成長戦略の推進により国内外の金融・証券市場における存在感の飛躍的向上を図る。

- ・高度な証券専門能力の追求
- ・革新的な銀証融合モデルの構築
- ・確固たる市場プレゼンスとお客様の高い評価の獲得

私が常々考えていることを3点申し上げる。

(1) お客様重視

お客様の評価が高まることが最初の一步。お客様の発展なしに当社の発展はない

(2) チームSMBC日興証券

チームSMBC日興証券として、チームSMFGとして、皆の力を結集して、お客様に最適な提案とサービス提供を行う

(3) 人材育成

金融機関は、人材がすべて。コンスタントな人材の育成なくして、長期の成長は望むべくもない

当社は本年度より新たな成長ステージへと踏み出し、資源投入も積極的に行う。

強い意志を以て、一步踏み出すことが、全てのはじまり。挑戦しなければ道は開けない。
輝かしい未来にむけての挑戦。明るく頑張っていきましょう。

以 上